

研究所だより

～げんき発信～

令和元年11月18日

2019年度 No. 3	発行 佐川町教育研究所
	高岡郡佐川町甲356番地2 TEL (0889) 22-1150

佐川町教育支援センター

「すまいる一む」 秋の遠足

10月4日(金)にテレビ高知・オーテピア高知に行ってきました。参加者は生徒5人と引率4人の総勢9人。

テレビ高知では、アナウンサーさんから仕事の内容や心構えなどお聞きした後、カメラマン、音声さんの仕事を体験させていただきました。



高知みらい科学館では、プラネタリウムで‘スタークルーズ「ムーン」’を観て、人々がどのように月を見上げ、月の秘密を明らかにしてきたかについて思いをはせました。

「すまいる一む」ではこの他に、ゲストティーチャーを招いて折り紙教室を開いたり、はなもりクラブのボランティアに参加したり、地域の方とのつながりを作り子どもの力を伸ばす活動をしています。

はなまる学習会

10月10日(木)永野保育所で3回目のはなまる学習会をしました。

今回のテーマは「石」。川の石、海の石の違い、手触りの違いを感じるころから始まり、石積み、大きさ順並べなどの遊びの後、色を付けて自分だけの作品に仕上げます。

大人は手を出さない、「上手だね」を使わず認める、などの約束事のなか、子どもが自由な発想で、最後まで自分だけでやり抜く達成感を味わわせる活動です。



♡色をいっぱい重ねて自分だけの色ができたね。

♡転がったあともきれいだね。

タブレット学習 始まる

佐川町では、町内の全小中学校にタブレットを導入し、2学期からタブレットを活用した学習を進めています。

導入して2か月余り。

多様な機能やアプリを使って、プレゼンをしたり、意見交流をしたり、とそれぞれの学校の特色を生かした、様々な取り組みが展開されています。

そのアプリの一つとして、今回の導入にあわせて、10月末からCOMPASS社のQubena(キュビナ)も導入されています。

このQubena(キュビナ)は、

- AI搭載の教材
- 児童、生徒別に、自動で最適な問題を出題する。
- こだわり抜いた手書き機能と文字認識機能 (COMPASS社 案内資料より)

を特色としています。

現在、東京都の麹町中学校をはじめ、全国各地の小中学校および高等学校で広く導入され始め、各校の実態に応じた取り組みが進められています。

佐川町では、使い始めてまだ数週間ですが、実際に使った子どもたちからは、「自分に合った進め方ができるので、楽しい。」という感想が多数聞かれました。

情報教育の一層の充実を図るべく、取り組みを進めていきます。

